

令和2年5月25日

サイバーセキュリティ講演開催報告

鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課

鳥取大学における「インターネットと犯罪」のオンライン授業

開催日：令和2年5月19日（火）10時30分から12時00分（90分）

場 所：鳥取大学共通教育棟C棟2階C22講義室

講 師：鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課長 宮田真一、同課係長 福井 貴

鳥取大学における全学共通科目の社会安全政策論「インターネットと犯罪」のオンライン授業の講師として、鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課長宮田真一と同課係長福井貴が、講義を担当しました。

鳥取大学では、新型コロナウイルス感染症の影響により、4月22日から6月24日までの授業については、Webを活用した遠隔授業（オンライン授業）を実施しているところであり、本授業についても、大学講義室における講義の様様をWebカメラでリアルタイムに学生のパソコン、スマホにライブ配信する形式で実施しました。



【サイバー犯罪対策課長 宮田真一】

講義後半、福井係長が、サイバー犯罪の検挙件数が年々増加し、令和元年中の全国統計が過去最高の9,519件、鳥取県でも過去5年間で最高となる51件と高水準で推移していることについて説明したほか、具体的なサイバー犯罪の検挙事例や相談事例、被害防止対策などについて講義しました。

また、鳥取県の産学官連携の取組み事例や大学生のサイバー防犯ボランティアとの活動事例などを紹介、そして、緊急事態宣言発令に伴う外出自粛期間中におけるサイバー犯罪被害防止のための広報啓発活動として、インターネット安全利用啓発マンガチラシの作成やYouTubeへの動画公開などを通じて、サイバーセキュリティ対策の重要性について学んでいただきました。犯罪のない明るく楽しい社会の構築をめざすためにも、これからの未来を担う大学生にとって、サイバー空間の脅威への対処がいかに大切であるかを理解していただけたことと思います。

講義前半では、宮田課長が、国民が不安を感じる犯罪、取り締まって欲しい犯罪の種別が、いずれも現実空間の犯罪からインターネット空間における犯罪に移行していることについて説明し、今後、インターネットを利用した犯罪への警察の対応が求められている現状などについて講義しました。

【学生に配信される講義映像】



【サイバー犯罪対策課係長 福井 貴】

ご意見・ご要望などございましたら、お気軽にご連絡をお願いします。
鳥取県警察本部サイバー犯罪対策課 TEL 0857-23-0110（内線3424）